

行政の応援よろしく 果樹部会

今年もうまい 足柄茶 市長に贈る



足柄茶「山吹」を受け取る古谷市長(中央)

足柄茶は秦野を支える農産物の一翼を担っている。市も協力し、農業者と連携して茶畑を守

甘く大きいブドウへ 講習会で摘粒のこつ学ぶ

講習会で摘粒のこつ学ぶ

果樹部会がぶどう部は2日、鶴巻のほ場でブドウ摘粒講習会を開いた。部員10人が参加し、果粒の技術を学んだ。



肥大化と糖度を確保する技術を学んだ。果粒の摘粒講習会に参加した部員が、実際にブドウを摘粒しながら作業のポイントを説明。主に傷果や変形果を摘粒し、一房当たりの重さは500〜700g、粒数は30粒ほどに制限することを呼び掛けた。また、シベリン処理や農薬の使用など、今後の栽培管理についても伝授した。

ブルーベリー上々 出荷控え目合わせ

ブルーベリー研究会は9日、本所でハイブッシュ系ブルーベリーの出荷目合わせ検討会を開いた。県農業技術センター職員やJA営農課、同会会員ら9人が参加し、今年産の品質を確認した。同センター職員が、粒



ブルーベリーの食味を確認する委員。進めながら互いの栽培方法などについて情報共有を進めた。その後、部員は作業を

「ついでに」と心えし合った。贈呈後には、市役所1階ロビーで試飲会を開いた。来賓者からは「香りが良く、おいしい」と好評だった。

同部の合併保夫部長は「実践的に教えてもらっても良い勉強になった。摘粒は体力的に大変な作業だが、徹底して行い、見た目も味も良いブドウを作りたい」と意気込みを語った。

さんずや特産センター秦野・沢尻商店などへ出荷。7月中旬にはラビットアイ系ブルーベリーの収穫を始める予定だ。受賞おめでとう!

父の日に地元のバラを

農家が市役所に飾りPR

花き部会バラ部は15日、市役所1階ロビーをバラの装飾で彩った。21日の「父の日」を前に、秦野産のバラを市民に広くPRし、消費拡大につなげる狙いだ。部員らは約100本を

花台をバラで装飾する部員。装飾展覧とともに、募金箱やチャリティー用のバラも用意。募金は社会福祉協議会に寄付し、地域福祉に役立ててもらおうと予定だ。伊藤伸一郎部長は「日頃の感謝の気持ちは言葉ではなかなか伝えず



花台をバラで装飾する部員

らいかもしれないが、秦野のバラに思いを込めて

営農技術 ヒントポイント

農業技術センター 58-0333
果樹(伊藤) 内線374
果樹(益田) 内線372
果樹(野村) 内線363
野菜(野村) 内線384
作物加工課 内線384

梅雨時期の管理について
梅雨時期は高温多湿の条件により、果樹の病気が感染拡大しやすく、適切な防除が重要になります。

果樹
6月下旬から7月上旬は細根が活発に伸張し、病害虫の発生時期が例年よりも早いようです。ほ

◎キウイフルーツ
夏剪定
強くなりそうな枝、実止まり不良の枝はこの時期に剪定(せんてい)しておきましょう。

◎キウイフルーツ
7月上旬から中旬は果実軟腐症、キウイヒメコフバイ、カイガラムシ類の防除適期です。他の樹種同様、防除暦や病害虫情報などを参考に、よく確認して対処しましょう。

有した。同部の合併保夫部長は「実践的に教えてもらっても良い勉強になった。摘粒は体力的に大変な作業だが、徹底して行い、見た目も味も良いブドウを作りたい」と意気込みを語った。

花き部会露地部は15日、市内ほ場を巡回して花き部会露地部立毛共進会を開いた。審査の結果は次の通り。

▽優秀賞 柳川賢治(平沢) 山口雅司(平沢) 加藤宗雅(平沢)
▽優良賞 亀崎善太郎(小暮木) 牧嶋郁生(西田原) 栗原昇八(平沢) 柳川進(平沢) 小島英之(上大槻)

小島綾子さん(上大槻)「毎日頑張ってキュウリの収穫をしています」



小島綾子さん(上大槻)「毎日頑張ってキュウリの収穫をしています」

体動かし仲間と親睦

東支部でグランドゴルフ



東支部は18日、田原ふりか公園でグランドゴルフをして親睦を深めた。25人が参加した。部員は設定した8ホールを4〜6人1組で回り、打数の少なさを競い合った。

コントロールの難しい芝生のグラウンドで、ボールは右へ左へ。一打に打てないのが、楽しかったと笑顔を見せた。

料理教室の準備着々



そば生地を延ばし方を確認する部員

伝えよう！ふるさと味の味

講習会 指導方法の統一を図る

女性部は、次世代にふるさとの味を伝える「ふるさと料理教室」のスタートに向け、準備を進めている。5月25日には、本所の調理実習室で同教室の指導者講習会を開き、部員20人が参加。事前に指導者間でレシピを確認し合い、調理や指導の方法を統一した。

部員は、手打ちそばと太巻きすしの作り方を美大善すしの作り方を美挑戦した。南支部の草山太善すしは、明巻美重子さんが講師となり、切り口がバラの花、酢飯の敷き詰め方や具材の配置などをアドバイスした。

地域で支え合おう

認知症サポーター講座で学ぶ

上支部は9日、上支所認定サポーター講習会を開いた。部員15人が参加した。部員は、秦野市キヤラ

や予防方法、発症した人との接し方などを学習。年齢を重ねると誰でも認知症になる可能性があることをあらためて認識し、認知症になった人や



かりんとうを揚げる部員

かりんとうとすあまに挑戦

本町支部が講習会

本町支部は12日、JAさわやか館で料理講習会を開いた。部員10人が参加し、北支部の大澤玲子さんを講師にかりんとうとすあまを作った。

かりんとう作りでは、材料を混ぜ合わせて生地を延ばした後、短冊切りにし、最後に手作りのコーヒーマスターを添えて仕上げた。揚げた。揚げる温度や時間など、形良くおいしく作るコツを学びながら、最後に手作りのコーヒーマスターを添えて仕上げた。



大根支部 南矢名上部3生活班 栢沼 幸子

私たちが南矢名上部3班は、班員6人で活動しています。共同購入では、市販されていないJAならではの商品がたくさんあり、皆さん毎回来しみにしながら利用しています。その他活動では、JAの歩こう会に入会して年間数回のウォーキングを楽しんでいます。全員参加を目指しつつ、足腰を元気にして体力を維持できるように頑張っています。普段、私たち個人ではなかなか行くことのできない遠方の場所を見学、散策します。時にはおしゃべりに花を咲かせ、かれんな花々に癒されながらリフレッシュすることで、明日の活力にしています。これからも皆さんと親交を深めていきたいです。

7月の女性部行事予定

- 1日(水) 女性部球技大会 9:00~秦野市総合体育館
- 6日(月) 女性部本部役員研修会 10:00~東京
- 9日(木) 女性部球技大会反省会 10:00~団地2階・研修室 // 女性部本部役員会 13:30~団地2階・研修室
- 17日(金) 本町支部「懇親会」 11:30~志津加
- 22日(水) 女性部企画旅行 (23日まで) 7:45~福島県方面

みんなでさっとカプリーナ作り

大根支部の部員23人は、手拭いから気に入った柄を選び、作業を開始。縫い合わせる部員



縫い合わせる部員

料理メモ
南支部 豊 飯田 勇代
揚げナスの甘酢あんかけ

<材料(4人分)>
ナス4個、豚薄切り肉120g、シイタケ3枚、タケノコ100g、青ネギ1本、ニンジン50g、サヤエンドウ適量、煮だし汁カップ3、塩小さじ1/3、しょうゆ大さじ3、砂糖大さじ3、酢大さじ1、酒大さじ1、揚げ油適量、炒め油適量、小麦粉適量、かたくり粉大さじ2と1/2、ごま油適量

<作り方>
①ナスは2cmの厚さの輪切りにし、切り口に隠し包丁を入れた後、塩水であくを抜き、10分くらい置く。サヤエンドウをゆでておく。
②豚薄切り肉を3cmぐらいの大きさに切る。シイタケ、タケノコ、ニンジンは短冊切りにする。青ネギを斜めに切る。煮だし汁と調味料を合わせておく。
③水気を切ったナスに水で溶いた小麦粉で天ぷらの衣を付け、フライパンに油を敷いて煮だして両面焼く。
④フライパンで②を強火で炒め、煮だし汁を加えてひと煮立ちしたらかたくり粉でとろみを付け、ごま油で風味を付ける。
⑤ナスの上から④をかけ、サヤエンドウを加えて出来上がり。

<ひとことアドバイス>
いよいよナスの季節。たまにはひと手間掛けてボリューム感のある料理をお試しください。

白場の眺めを楽しんだ。また観光汽船に乗り、日の出橋まで遊覧した。その後、浜離宮恩賜庭園を訪れ、潮入の池や中島の御茶屋などを巡り歩いた。



景色を楽しみながらウォーキング

う箇所を確認しながら丁寧に縫い合わせて完成させた。部員の一人は「縫い方のポイントが分かった。家で、庭仕事をする夫の分も作ってみたい」と感想を話した。

告知板

第93回国際協同組合デー記念行事
 小学生農業体験学習の参加者を募集しています。
 ◎日程 8月3日(月) 57日(金)のうち1日
 ◎対象者 市内の小学生4~6年生30人
 ◎お茶、畜産、花、野菜、果樹などの農作業体験
 シール缶490個の無料配布を行います。ぜひお申し込みください。
 ※窓口来店者先着100人が対象です。

小学生農業体験 実習の参加者募集
 秦野市農業経営士会は、緑町の栗原正行さん、小・中学校、福祉施設などに花苗を寄贈している。今年にはヒマワリやコスモスなどを贈った。東日本大震災後には、元気を届けたいという思いから、被災地にヒマワリの種子を提供している。



緑町の栗原正行さんは毎年、市内の保育園や小・中学校、福祉施設などに花苗を寄贈している。今年にはヒマワリやコスモスなどを贈った。東日本大震災後には、元気を届けたいという思いから、被災地にヒマワリの種子を提供している。

おの人の人

7月の年金相談会
 年金の受給手続きに関する無料の相談会を開きます。個別にご相談をお受けしますので、お気軽にご来所ください。
 ◎7月19日(日)
 ◎参加費 無料(傷害保険料は実費)
 ◎説明会 7月23日(木) 午後1時30分
 ◎申し込み方法 往復はがきにお子さまの氏名、性別、学校名、学年、保護者氏名、住所、電話番号、希望する日と電話から第3希望までの農作業を明記し、6月30日(火)までに、はだの都市農業支援センター(〒257-0015 秦野市平沢4-7番地)へお申し込みください。お問い合わせは同センターまで。☎81-7800

県産飲料愛飲運動を実施中
 安全・安心な県産果汁飲料の愛飲運動を実施しています。この機会にぜひお求めください。
 ◎商品
 ▼JAみかん畑(ストリート果汁) 100%195g×30缶 2100円
 ▼梅の風 290g×24缶 2200円
 ▼足柄茶リシール缶(緑茶) 290g×24缶 2100円
 ▼足柄茶リシール缶(緑茶) 490g×24缶 2200円
 お問い合わせは経済課まで。☎81-7717

第21回組合員囲碁将棋大会参加者募集
 ゆとりある生活と組合員相互の交流を目的に、第21回組合員囲碁将棋大会を開催します。
 ◎日時 8月6日(木) 午前9時30分から
 ◎場所 本所3階 ふれあいプラザ「虹の間」
 ◎参加対象者 JAはだの囲碁将棋同好会会員、組合員およびその家族
 ◎日時 9月2日(水) 午前8時30分
 ※雨天の場合 9月4日(金)
 ◎場所 本所3階 ふれあいプラザ「虹の間」
 ◎出場資格 60歳以上の組合員とその家族
 ◎申し込み方法 JAはだの会費を納入している方を4人以上含む7人以内のチームで

第36回JAはだのゲートボール大会
 ◎日時 9月2日(水) 午前8時30分
 ※雨天の場合 9月4日(金)
 ◎場所 本所3階 ふれあいプラザ「虹の間」
 ◎出場資格 60歳以上の組合員とその家族
 ◎申し込み方法 JAはだの会費を納入している方を4人以上含む7人以内のチームで

映画「じんじん」
 無料上映会を開催
 2013年に秦野市内で上映された映画「じんじん」。現在、秦野市を舞台にした続編の制作計画が進んでいます。そこでより多くの方に「じんじん」を見てもらうべく、無料の上映会を開催します。
 ◎日時 7月4日(土) 第一回 午前10時~第2回目 午後2時
 ◎場所 秦野市文化会館小ホール
 ◎定員 各回470人(当日先着順)
 ◎当日は山田大樹監督と主演俳優の大地康雄さんが舞台あいさつをします。ぜひ会場に足を運んでください。

JAはだの 夏期特別貯蓄運動
2015 サマーキャンペーン
 キャンペーン期間: 2015年6月1日(月)~7月31日(金)
 期間限定 店頭表示金利の **8倍**
 3日間限定 店頭表示金利の **10倍**
 7月7日(火)~9日(木) 3日間限定
 【新規定期貯金1年自動継続】
 新規定期貯金3年自動継続については0.2% (店頭表示金利に上乗せ後)でお預かりします。
 【新規定期貯金1年自動継続】
 新規定期貯金3年自動継続については0.25% (店頭表示金利に上乗せ後)でお預かりします。

7月7日(火)・8日(水)は **「一日皆貯金日」**です。
 専用の貯金袋で新規定期貯金30万円以上取り入れた方を対象に、貯金日保護会を行います。
 一日皆貯金日専用商品限定 抽選で合計**100名**様に「**じばさんずギフト**」
「花よみ小鉢2個組」 1,000円相当をプレゼント!

園児がジャガイモを収穫
 ひろはたごども園の年長園児30人は、下大槻でジャガイモの収穫を楽しんだ。同地区で露地野菜を栽培する原宏さんの指導の下、3月に植え付けた「男爵薯」約50kgを掘り起こした。園児からは「天きいのが取れた」「カレール作ってもらうの」と笑顔があふれた。川口妙子園長は「地域とのつながりが希薄になる中、農家に協力してもらうことで薄れた絆を復活できれば」と地域交流にも期待を寄せた。



園児がジャガイモを収穫

生活習慣病 健診の受診を
 毎年7~8月に実施している生活習慣病健診ですが、今年は12月に開催します。血圧や尿検査、心電図などの基本健診のほか、オプションとして胃がんや骨粗しょう症などの検査も用意しています。この機会にぜひご自身の健康状態をご確認ください。
 お問い合わせは生活福祉課まで。☎81-7717

日時	実施会場	受診対象地区	健診結果報告会	日時・場所
12月3日(木)	本所	西・上	1月20日(水) 13時30分~	西支所
12月4日(金)		本町・南	1月21日(木) 9時30分~	本所
12月14日(月)		東・北	1月21日(木) 13時30分~	本所
12月15日(火)		大根	1月22日(金) 13時30分~	大根支所

7月のイベント情報

※準備の都合上、内容に変更があることがあります。ご了承ください。

- ☆「ユースマルシェ」4日(土) 青年部がホウレンソウ、大豆、キュウリ、ナスなどを対面販売します。
- ☆「とうもろこしフェア」4日(土)、5日(日) 秦野産の取れたてをゆでて、試食販売します。
- ☆「夏野菜フェア」11日(土)、12日(日) 旬の野菜のレシピなどを紹介します。
- ☆「キヌヒカリもぐもぐフェア」11日(土)、12日(日) 名水はだの米キヌヒカリ白米5kgを1袋お買い上げごとに、抽選で豪華賞品をプレゼントします。お楽しみに!
- ☆「生産者の弁当」14日(火) 農家のお母さんの手作り弁当です。秦野産野菜がたくさん入っています。
- ☆「トマトフェア」18日(土) さまざまな品種のトマトを紹介。冷やしトマトもあります。
- ☆「果物フェア」19日(日)、25日(土)、26日(日) 秦野産や産地間提携先のフルーツをたくさんご用意します。
- ☆「海の日フェア」20日(月) 秦野産を使用した焼肉のたれと、肉の試食販売をします!
- ☆「ダブルチャンス」29日(水) 米が店頭価格から10%引き(店頭精米に限り)、肉が店頭価格から5%引き(一部商品を除き)になります。
- ☆「試食の日」7、21、28日の火曜日 生産者が出荷している旬の農産物やレシピを紹介します。
- ☆「お米の日」1、8、15、22日の水曜日 店頭価格から10%引き。
- ☆「肉の日」毎週木曜日 秦野産・県産肉製品が5%引き。

JAはだの 夏期特別貯蓄運動

2015 サマーキャンペーン

キャンペーン期間: 2015年6月1日(月)~7月31日(金)

期間限定 店頭表示金利の **8倍**
 3日間限定 店頭表示金利の **10倍**
 7月7日(火)~9日(木) 3日間限定

【新規定期貯金1年自動継続】
 新規定期貯金3年自動継続については0.2% (店頭表示金利に上乗せ後)でお預かりします。
 【新規定期貯金1年自動継続】
 新規定期貯金3年自動継続については0.25% (店頭表示金利に上乗せ後)でお預かりします。

7月7日(火)・8日(水)は **「一日皆貯金日」**です。
 専用の貯金袋で新規定期貯金30万円以上取り入れた方を対象に、貯金日保護会を行います。
 一日皆貯金日専用商品限定 抽選で合計**100名**様に「**じばさんずギフト**」
「花よみ小鉢2個組」 1,000円相当をプレゼント!

文芸の窓

俳句▽酒井 敏光 選

花菖蒲今が見頃とヌール来る 沼田 徹(鶴巻)

長い様で意外と短い花の命、今が一番の見頃早く来、とヌールが来たのだに遊ぶそれそれかほの花菖蒲 柳川みち子(栄町)

評 朝露とともに光る花を羨望の表情で眺め しかも嬉々と輝く顔、かお、貌 花菖蒲ほろほろ記憶つながらぬ 佐藤英美子(南矢名)

夢さの命を青く舞う虫 森高 由子(沢沢) 一里とは隔てぬ谷戸のほととぎす 芦川 松江(八沢)

命日の父が好みし花芍薬 石原 松枝(沢沢) 緋牡丹や白のいのちと響きあふ 酒井 紗恵(桜町)

鉄道写真に興味とするべき。撮り鉄は 乗り鉄、鉄女なんていうものもある。列車の出現を期待する人たちの緊張の様子が 見えます 実(鶴巻北)

大妻だわが手を引きて見るといふ 蟻の巣をみつけれ曾孫は三歳 今井 かめ(羽根)

家近くシシはのうぜん食むために 掘り返しては荒らし去りゆく 峰 孝子(千村)

詩人の眼で眺めし蝶に農人の 今手製の網にてむかう 細田 富士(千村)

五月晴式場満たす講座生 リーダーの卵農協ホール 伊東 久(沢沢)

JAデイサービスセンターはだの ボランティア活動状況<5月> 利用者募集中 JAデイサービスセンターはだのでは新規利用者募集中です。ぜひ一度見学に来てください。日曜日以外は、営業しております。お気軽にお問い合わせください。 ☎85-5177

日 曜	ボランティア名	内 容
1 金	・石田ヨシ子	お茶出し、話し相手など
2 土	・野木三夫 ・岩田計枝	将棋 お茶出し、話し相手など
5 火	・石井博行	将棋
7 木	・石井博行	将棋
8 金	・まめの木(遠藤、青木) ・マジッククラブ(上杉、伊藤)	お茶出し、話し相手など マジックショー
9 土	・小島繁義 ・ブルーハーバ(庄司他4人)	将棋、オセロ ハワイアンバンド
11 月	・絵手紙愛好会(戸沼、淵上) ・まめの木(青木)	絵手紙 お茶出し、話し相手など
12 火	・絵手紙愛好会(木村、宮前、谷、山田) ・石井博行 ・野呂田(2人)	絵手紙 将棋、オセロ 三味線、ハーモニカなど
13 水	・絵手紙愛好会(柄崎、加藤) ・笑顔(和田、多田)	絵手紙 腹話術
14 木	・石井博行	将棋、オセロ
15 金	・竹とんぼ(奥谷、泉田、中山) ・石田ヨシ子	音楽ボランティア お茶出し、話し相手など
16 土	・野木三夫	将棋
18 月	・まめの木(関野、飯田、芦川)	お茶出し、話し相手など
19 火	・やまぶきの会(渡辺、石田)	朗読
21 木	・石井博行	将棋、オセロ
22 金	・石田ヨシ子、まめの木(遠藤、青木) ・南楽野保育園	お茶出し、話し相手など 歌、お遊戯
23 土	・小島繁義 ・絵手紙愛好会(岡部、永村、西海)	将棋、オセロ 絵手紙
25 月	・まめの木(関野、諸星、東)	お茶出し、話し相手など
26 火	・渡辺久江 ・ひばりの会(関野、石田、渡辺) ・石井博行	生け花 お茶出し、話し相手など 将棋
28 木	・石井博行	将棋、オセロ
30 土	・野木三夫 ・岩田計枝	将棋 お茶出し、ドライバーかけなど

今月の理事会

6月22日に理事会を開催し、次のことを審議しました。

- ▽2015年度信用供与等限度額の変更について
- ▽延滞債権等の処理方針について
- ▽貸出条件変更の申込について
- ▽高額貸出金の借入申込について
- ▽経営情報の開示内容(ディスクロージャー)について
- ▽資産の償却・引当基準の一部変更について
- ▽創立記念式の開催について
- ▽2015年度賦課金の賦課徴収について
- ▽秦野市都市農地保全活用推進協議会の設立及

24人が新しく仲間になりました！

【大根地区】
▽南矢名下部▽越地秀男、佐藤英美子▽宿矢名▽室伏一義▽鶴巻上部▽青木明、青木絵里菜▽鶴巻中部▽本多勝昭、門倉才五▽二宮司(2人)

【東地区】
▽落合東▽矢野守男▽戸川横道▽古谷孝彦

【南地区】
▽三協町▽山口直樹▽西町▽柳川三郎、原弘迪▽中町▽和田春夫(4人)

【西地区】
▽宮久保▽飯田電▽学▽校前▽村上光彦、神林よし子▽堀川中▽石井宏幸▽堀川下▽木村美代子▽戸川原第一▽石塚信一郎

【北地区】
▽曲松▽一力石真治(6人)

大豆を食べよう！

大豆のモンブラン

大根支部 佐藤 由美子

【材料(4個分)】
大豆60g、砂糖30g、マロンクリーム10g、豆乳(成分無調整)80cc、クラッカー4枚、シュガーパウダー適量

【作り方】
①大豆を一晩水に浸ける。
②大豆をゆで、砂糖を加えて煮汁が無くなるまで煮る。
③②に豆乳、マロンクリームを加え、ミキサーで混ぜる。
④小鍋に入れ、5分ほど煮詰める。
⑤粗熱を取り、絞り袋に入れてクラッカーに絞り出す。
⑥シュガーパウダーを振る。

※このレシピはJAはだの女性部大豆料理コンクールで優秀賞に選ばれた料理です。

家の光 今月の新刊

はじめてのシニアの健康スムージー 牧野直子 著

食欲不振や熱中症予防、高血圧や骨粗しょう症予防など、シニア世代特有の不調や症状に対応した健康スムージー全60レシピ。リンゴやバナナ、小松菜などの身近な食材をミキサーにかけるだけで簡単に作れる。

一度に2品つくれるひとつの鍋でこちそう献立 サルボ恭子 著

日々の食事が足りなくなると、かきわけて個性豊かな多肉植物350種を厳選して紹介。特徴がよくわかる写真とともに育てる際の注意点が解説。ビジュアル本として多肉植物の新たな魅力も楽しめる。 定価1620円(税込)

定番から希少種まで、思わず育てたくなる、かわいくて個性的な多肉植物350種を厳選して紹介。特徴がよくわかる写真とともに育てる際の注意点が解説。ビジュアル本として多肉植物の新たな魅力も楽しめる。 定価1620円(税込)

結婚相談日 7月10日(金) 午前9時~正午 場所 JAはだの本所 農業団地センター1階 お問い合わせ ☎81-7714

税務相談日 7月10日(金) 午前9時30分~ 法務相談日 7月21日(火) 午後1時30分~ 場所 JAはだの本所2階 組織教育課 ☎81-7714

特徴がよくわかる おもしろい多肉植物350 長田研 著

住宅ローン 年金受給手続き 休日相談会

●マイホームの新築・購入から、リフォーム・借り換えまで、資金のご相談を受けております。
●これから年金を受け取る皆さまの複雑な受給手続きのお手伝いをさせていただきます。

日時 7月19日(日) 会場 JAはだの本所 農業団地センター

※時間は午前9時~午後4時まで なたたでもご相談いただけますので、お気軽にご来場ください。

それぞれ事前予約を されると便利です。 ①住宅ローンを相談される方は 融資課に ②年金受給手続きを相談される方は 信用課に

JAはだの本所 秦野市平沢477

■融資課 ☎81-7713 当日は ☎0120-954-093
■信用課 ☎81-7716 当日は ☎0120-954-092

バラの収穫を楽しむ親子



同会の和田稔会長は「参加農園数を増やして内容を充実させ、よ

6日には、上地区の生産組合長り多くの人に上地区の魅力やPRをPRして、JAなどと連携して地

農園ハイク 農産物収穫

上地区の 実行委



真剣に田植え作業をする親子

10家族が参加し 13日には、下大槻で「田んぼ農

園オーナー」を開いた。県内外か

今後2回の草取りや収穫作業の他、10月末には収穫祭を予定し

ら10組約25人のオーナー家族が参加し、田植え作業に励んだ。

観光農業活性化へ

企業や農家と連携 県内外からも集客

はだの都市農業支援センターは、さまざまな品目の農業体験を通じ、観光農業の活性化に取り組んでいる。

カーネ片付け隊 大活躍 援農ボランティアに42人



カーネーションを引き抜く参加者

5月30日には、㈱全国農協観光協会と連携して進める援農ボランティア活動「カーネーション片付け隊」を、市内3カ所の温室で実施。

不作なんのその タマネギ取れた

6日には、堀西で「たまねぎ農園オーナー」を実施した。県内外からオーナー家族ら15組約40人が参加し、タマネギの収穫に汗を流



オーナーがタマネギを収穫

も農業理解を促し、援農の支援者増加を狙う。農作業など当日の様子は、翌日にはインターネット上に掲載し、PRした。

収穫したのは昨年11月に定植したもの。1月の霜害や5月の少雨の影響を受け不作だったが、受け入れ農家組織「丹沢秦野観光農業研究会」は、他のほ場から良質のタマネギを補充。品質と1区画80球の収量を確保した。オーナーらはコンテナや袋いっぱいになりタマネギを詰め込み、収穫を楽しんだ。

三武利夫会長は「今年のような年ほど、逆に物作りの大変さが農業理解につながっているように感じる。オーナー制のさまざまなメリットをリピーター確保につなげたい」と話した。

若い力をJA運営に

青年部、常勤理事と議論



農協改革や営農指導などについて議論

JAはだの常勤理事 今後のJA運営についてと青年部は16日、本所で話し合った。若い農業者

荒廃農地を再生

サツマイモ苗植え



サツマイモの苗を植え付けるメンバー

ポラ物や栽培を再び荒廃させない間と頑張っていきたいと笑顔を見せた。

ボランティアの会は、5月下旬に整備した約10坪の畑に「ベニアズマ」の苗約600本を定植した。10月に収穫するサツマイモは、活動のPRに使用。11月3日の「市民の日」のイベントで加工して販売する予定だ。

業に汗を流した。同会の活動は、11年前にスタート。荒廃農地の解消はもちろん、作物の栽培から加工、販売などにも取り組む。農地の保全に力を注いでいる。

秦野市の市民有志でつことが狙い。メンバーら約20人が参加し、定植作

地場産のPRや食農教育に一丸

青年部

ポリシールブックを実践

青年部は、同部の政策集である「ポリシールブック」の実践に部員が一体となって取り組んでいる。さまざまな活動を通じて、地場産農産物のPRや地域の子どもたちへの食農教育に力を注ぐ。

J A 来所者を笑顔にしたい 300ポット植え付け

5月22日には、本所の玄関前にある花壇に、色とりどりの花苗を植え付けた。同部が取り組む



「花いっぱい運動」の一に励んだ。部員19人が定植作業 用意した花苗は、部員

が育てたベチニアヤシ ニアなど、7品種300

ポット。管理機で花壇を耕した後、防草用マルチを敷き、1株ずつ丁寧に植え付けた。

比較的高温に強い品種をそろえたため、夏の間も彩り豊かな花を楽しめる。秋には冬用の苗への植え替えを予定し、年間を通して地場産の花をPRする。

大津智之委員長は「部員が育てた色鮮やかな花を来所者に見てもらい、笑顔にできれば」と話した。



ネットホールに向かって緊張の一打

園児に野菜苗

18日には、市内の幼稚園や保育園に野菜苗を配った。今年も、サニーレタスやサラダ菜など5品種の苗を部員が育苗し、約1000株を贈った。役員8人は、手分けして市内20園に苗を配布

私立つるまき幼稚園を訪れた大津委員長は、植え替えや施肥などの栽培管理について説明した後、園児たちに苗を手渡した。「頑張ってお世話する」などと園児らの笑顔があふれた。

を来所者に見てもらい、笑顔にできれば」と話した。

5月27日には、同競技場で「第10回JAはだのランドゴルフ大会」を開き、116人が参加し

発見 旗長り屋

No.386

南矢名でコンビニエンスストア「デイリーヤマザキ」を経営する飯田陽一さん。同地区で生まれ育ち、祖父の代から店を開いていた

アットホームな店に



専ら専らで、自然と経営や接客に興味を持つよう

南矢名の飯田 陽一さん(32)

経験を生かしながら、

地域に根差した店づくりに励んでいる。

「花いっぱい運動」の一に励んだ。部員19人が定植作業

比較的高温に強い品種をそろえたため、夏の間も彩り豊かな花を楽しめる

5月27日には、同競技場で「第10回JAはだのランドゴルフ大会」を開き

アットホームな雰囲気づくりです。大学生の利用が多く、気軽に話しかけやすい店になるよう、コミュニケーションを大切にしています。

「花いっぱい運動」の一に励んだ。部員19人が定植作業

比較的高温に強い品種をそろえたため、夏の間も彩り豊かな花を楽しめる

5月27日には、同競技場で「第10回JAはだのランドゴルフ大会」を開き



マラカスを作る親子

マラカス作り楽しむ

ママメイトクラブ 子育て支援

JAはだのは23日、本所で「ママメイトクラブ」を開いた。地域ぐるみで子育てを支援し、コミュニケーションの場と子どもたちが健やかに育つ環境をつくることを目的

市内の親子18組が参加した他、地場産の野菜

比較的高温に強い品種をそろえたため、夏の間も彩り豊かな花を楽しめる

5月27日には、同競技場で「第10回JAはだのランドゴルフ大会」を開き

比較的高温に強い品種をそろえたため、夏の間も彩り豊かな花を楽しめる

5月27日には、同競技場で「第10回JAはだのランドゴルフ大会」を開き

比較的高温に強い品種をそろえたため、夏の間も彩り豊かな花を楽しめる

5月27日には、同競技場で「第10回JAはだのランドゴルフ大会」を開き

を来所者に見てもらい、笑顔にできれば」と話した。

5月27日には、同競技場で「第10回JAはだのランドゴルフ大会」を開き

比較的高温に強い品種をそろえたため、夏の間も彩り豊かな花を楽しめる

5月27日には、同競技場で「第10回JAはだのランドゴルフ大会」を開き

比較的高温に強い品種をそろえたため、夏の間も彩り豊かな花を楽しめる

5月27日には、同競技場で「第10回JAはだのランドゴルフ大会」を開き

比較的高温に強い品種をそろえたため、夏の間も彩り豊かな花を楽しめる

5月27日には、同競技場で「第10回JAはだのランドゴルフ大会」を開き

比較的高温に強い品種をそろえたため、夏の間も彩り豊かな花を楽しめる

5月27日には、同競技場で「第10回JAはだのランドゴルフ大会」を開き

比較的高温に強い品種をそろえたため、夏の間も彩り豊かな花を楽しめる

5月27日には、同競技場で「第10回JAはだのランドゴルフ大会」を開き

比較的高温に強い品種をそろえたため、夏の間も彩り豊かな花を楽しめる

5月27日には、同競技場で「第10回JAはだのランドゴルフ大会」を開き

いただきます 地場産小麦パン



秦野産小麦パンを頬張る児童

秦野産小麦を100%使用したコッパンが19日、市内の全13小学校の給食に初めて登場した。地産地消を通じて、子どもたちの地域を大切に思う心を育む狙い。児童らは口いっぱいパンを頬張り、市内の農家が丹精して育てた小麦の味を味わった。

市内13校の給食に登場

使用した小麦は、パン用品種「コメシホウ」。小麦畑の写真や栽培方法、グルテンを多く含むことから、加するともちもちとした食感に仕上がることが特徴だ。



カラナデシコの苗を植え付ける加藤さん

支所に市の花 ナデシコ定植

西田原の加藤さん

カラナデシコの普及に取り組み西田原の加藤誠一さんは15日、東支所と協力し、同支所の花壇に苗を定植した。多くの市の人に見てもらおうと、市の花であるナデシコを定植するのが目的だ。加藤さんは昨年、仲間6人と「水無川に市の花」をテーマにするメニューで地場産農産物のおいしいパンを作った。

つまみにいかが ソムリエ 地場野菜で試食会

倶楽部

「はだの野菜ソムリエ倶楽部」は、21日、同店で夏野菜を使った試食会を開いた。「父の日」に合わせ、酒のつまみになるメニューで地場産農産物のおいしいパンを作った。

上地区で、桃の産地化が着々と進んでいる。地生種の「ひめこな」と「ちよひめ」の2品種を栽培し、じばさんなどへ出荷している。桃の糖度は12と、例年より甘さが出た。収穫も大幅に増え、1ha4.5個人りを約1000kg出荷する見込みだ。

産地化へ着々と前進

遊休農地で栽培

上地区の農家は、遊休農地を利用して栽培を始め、4年。品質・収量ともに年々向上し、生産者たちの桃にかけられる思いが徐々に形になってきた。



桃の収穫に励む矢口代表

質量とも向上

北矢名の恩蔵正一さん。安心なものを作りたいと思は8日、梅の「南高」約1から、農薬の散布を通常より少ない3回に抑えている。剪定(せんでい)作業は夏と冬の2回実施。枝数を少なくし、光の入り方や明るさなどを調整することで、色づきの良い梅に仕上げている。

梅

色づき良く出来上々

今年は5ト見込む

梅研究会の会長として常に品質向上に努めている恩蔵さん。「消費者には安全も良い笑顔を見せた。」

果樹出荷盛ん



梅の選別作業に励む恩蔵さん



苗植えを体験する児童

体験教室で田植えに挑戦。東小5年生は5日、東田原の水田で田植えを体験した。同校と東地区社会福祉協議会が連携して取り組む「あすまの里」稲づくりに体験教室の一環。世話人の湯山良男さんの他、地元農家ら15人の指導の下、児童102人が苗の植え付けに汗を流した。

児童は4月から種をまいた苗場の手入れをしながら、苗の成長を観察してきた。当日は、苗場から1人90本を丁寧に取って、水田まで運んだ。湯山さんらが植え方や注意点などを教わり、等間隔に植え付けた。湯山さんは「児童自身が、苗場の水やりや草取りなどの除の作業を手を抜かずやるからおいしいお米が作れるのだと実感してほしい」と話した。

いピンク色の花が咲き誇りそう。 総会決議を 選出議員に 要請書提出

J A はだの9日、地元選出の牧島かれん衆議院議員に、5月の総会で採択した特別決議を要請した。都市農業の振興を通じて、農業者の所得向上と地域活性化を目指し、J A グループが一体となって取り組んでいるもの。

山口政雄組合長らは議員事務所を訪れ、「T P P (環太平洋連携協定)交渉での国会決議の遵守(じゅんじゆん)と都市農業の振興及び農業者所得の増大等に向けた農協改革に関する特別決議」についての要請書を手渡した。政府・与党・関係省庁への、J A 組合員の意見反映を訴えた。